

「持続可能な地域づくり活動」を表彰します！  
第3回「こおりやまSDGsアワード」の  
受賞者が決定しました！



ターゲット 17.17

令和4年2月7日  
郡山市政策開発部  
政策開発課  
課長 佐久間 守隆  
TEL：924-2021

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

こおりやま広域圏内において、SDGs達成に向け、特に優れた取組みを行う住民・団体等を表彰する「こおりやまSDGsアワード」の受賞者が決定しましたので、表彰式を行います。

- 1 日時 2月9日(水) 午後4時
- 2 場所 市役所特別会議室（本庁舎2階）
- 3 出席者 受賞者14名（別紙 受賞者一覧のとおり）  
郡山市長
- 4 その他 こおりやまSDGsアワードは、郡山市が「SDGs未来都市」に内閣府から選定された2019年度から実施しており、今回が3回目です。表彰式は、新型コロナウイルス感染症予防対策をした上で行います。

※ 表彰式の様子は、「郡山市公式YouTube」で動画配信を予定しています。



郡山市公式 YouTube にアクセスできます。

<https://youtu.be/UUBvNKeaxTc>

<こおりやまSDGsアワード>

SDGsの一層の理解・普及を図り、持続可能な地域づくりの推進を目的として、こおりやま広域圏内において、SDGs達成に先導的又は先進的な役割を果たしたと認められる住民、団体、事業者等を表彰しています。

# 第3回「こおりやまSDGsアワード」について



## 1 募集概要

- ◆募集期間 2021年10月1日(金)～2021年11月30日(火)
- ◆募集対象 こおりやま広域圏内において「SDGs体感未来都市」の実現に向けた、住民、団体、学校、事業者等の取組み
- ◆募集部門 (1) 一般部門 こおりやま広域圏に在住、在学・在勤の個人  
こおりやま広域圏内に拠点を有する団体、事業者等  
(2) 教育部門 こおりやま広域圏内の教育機関

## 2 応募状況

- ◆応募総数 28件(一般部門：15件、教育部門：13件) / 地域団体等推薦件数8件

## 3 表彰式

- ◆日時 2022年2月9日(水) 16:00
- ◆場所 郡山市役所 特別会議室

## 4 受賞者

- ◆一般部門(6件) (敬称略)

受賞者名	活動内容
株式会社ホップジャパン (田村市)	ビールを核にした地域循環型モデル構築事業
株式会社孫の手(郡山市)	「地元の価値創出」「生きがい創出」「郡山食文化創出」による持続可能な地域ネットワークづくり
おおたま村づくり株式会社 (大玉村)	大玉村生産者応援マルシェ事業におけるフードロスゼロとコロナ禍でのオンラインマルシェ
株式会社日和田ショッピングモール(郡山市)	商業施設のメリットを活かした地域社会とのコラボレーションによるSDGs普及・実践活動
渡邊 夏鈴 (郡山市立開成小学校1学年)	小学1年生でもできるSDGsの取り組み
開成山大神宮・ダイバーシティ こおりやま(郡山市)	フードドライブ&フードパントリー

- ◆教育部門(5件)

受賞者名	活動内容
郡山市立白岩小学校(郡山市)	SDGsを意識した教育の充実と実践 ～白岩小からSDGsを～
郡山市立西田学園(郡山市)	SDGsと関連付けた学習の展開と保護者等への広報を通じたSDGsの啓発
郡山市立金透小学校(郡山市)	持続可能な世界を実現するための教育・実践と学習内容の発信
郡山市立守山小学校(郡山市)	SDGsに関する教育活動(誰一人取り残さない社会の作り手の育成)とICT活用による新たな学びの推進
奥羽大学、安積高校、郡山市園芸振興センターによる連携研究機関(郡山市)	薬用植物カンゾウの持続可能な国内供給体制構築のための啓蒙、技術確立及び栽培普及活動

- ◆地域貢献特別賞(3件)

受賞者名	活動内容
中田町内会連絡協議会(郡山市)	町内全戸を対象とする町内会と消防署・消防団と連携した火災警報器設置調査
安齋 由香理(樹木医)(郡山市)	街路樹に甚大な食害を与えているカミキリムシを国内で初めて発見
桃見台方部町内会連合会(郡山市)	家庭に眠っている食料品を社会福祉協議会や民生委員を通じ地域の必要な方へ配布